

2026年2月期 第2四半期(中間期)決算短信[日本基準](連結)

2025年10月15日

上場会社名 丸東産業株式会社 上場取引所 福

コード番号 7894 URL https://www.marutosangyo.co.jp

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名) 菅原 正之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務本部本部長 (氏名) 加藤 博文 TEL 0942-73-3845

半期報告書提出予定日 2025年10月15日

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 無 決算説明会開催の有無 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年2月期第2四半期(中間期)の連結業績(2025年3月1日~2025年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上	高	営業利	」益	経常和	益	親会社株主に 中間純:	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年2月期中間期	9,223	5.8	191	88.1	270	52.0	228	46.4
2025年2月期中間期	8,720	5.5	101	60.6	177	46.7	156	33.4

(注)包括利益 2026年2月期中間期 171百万円 (29.4%) 2025年2月期中間期 242百万円 (40.7%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円銭	円 銭
2026年2月期中間期	144.18	
2025年2月期中間期	98.50	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年2月期中間期	18,838	9,519	50.3
2025年2月期	18,409	9,414	50.9

2026年2月期中間期 9,484百万円 2025年2月期 9,376百万円 (参考)自己資本

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	
2025年2月期		0.00		40.00	40.00	
2026年2月期		0.00				
2026年2月期(予想)				40.00	40.00	

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年 2月期の連結業績予想(2025年 3月 1日~2026年 2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売」	-高	営業和	削益	経常和	引益	親会社株主 当期純		1株当たり 当期純利益
	百万F	9 %	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	18,80	0 4.2		23.5	465	15.0	355	19.9	223.66

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有 以外の会計方針の変更 : 無 会計上の見積りの変更 : 無 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(中間期)

2026年2月期中間期	1,590,250 株	2025年2月期	1,590,250 株
2026年2月期中間期	3,039 株	2025年2月期	3,039 株
2026年2月期中間期	1,587,211 株	2025年2月期中間期	1,587,217 株

第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料のうち、将来の見通し及び計画に基づく予想は現時点で入手された情報に基づいて策定しております。

実際の業績は今後さまざまな要因によりこれらの予想数値とは異なる結果となる可能性があります。本資料の予測に関する事項は[添付資料]の2ページ目を参照ください。

○添付資料の目次

1.	当中間決算に関する定性的情報	2
	(1) 経営成績に関する説明	2
	(2) 財政状態に関する説明	2
	(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	
2.	中間連結財務諸表及び主な注記	
	(1) 中間連結貸借対照表	3
	(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
	中間連結損益計算書	5
	中間連結会計期間	
	中間連結包括利益計算書	6
	中間連結会計期間	6
	(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	
	(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
	(継続企業の前提に関する注記)	8
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
	(会計方針の変更)	8

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、米国経済の堅調な推移や日米間の関税の合意を背景に先行き不透明 感が一定程度緩和され、輸出や設備投資が堅調に推移するなど緩やかな回復基調を示しました。

一方で、不安定な国際情勢が続くなか、エネルギーや食品などの原材料価格の高止まりに加え、為替市場における円安の進行が輸入物価の上昇を招き、企業のコスト負担を増加させる要因となりました。この結果、個人消費の回復は鈍化し、景気の持続的な改善には依然として不確実性が残る状況です。

このような状況のもと、当社グループは安定供給を第一に、お客様のニーズに応える製品提案を通じて売上拡大を図り、事業活動を推進してまいりました。

営業面では、ストレスフリー「掴めるくん®」、乾燥剤フリー「吸湿くん®」、電子レンジ用包材「楽チンさん®」などの機能包材、「MARUTOエコプロダクツ(環境対応品)」、「MARUTOパッケージプロモーション(販売促進策)」の提案を行ってまいりました。また、本年3月にはイライラフリー「直進くん®」発売20周年、液体高速充填用フィルム「マルトップ®ML」発売35周年を迎え、既存製品の提案活動も強化しました。さらに、狭幅の袋にも対応できるストレスフリー「掴めるくん®γ(ガンマ)」、そして規格袋のサイズよりさらに大きなサイズの乾燥剤フリー「吸湿くん®」の2種類を開発し、様々なお客様のニーズに対応できるよう製品価値の向上に努めております

一方、原材料価格の高止まりに対する活動として価格改定にも継続的に取り組み、一定の成果が表れ始めております。

生産面では、原材料価格の上昇分に対応するため、コスト管理や生産プロセスの最適化を進めるとともに、協力会社と連携し、安定供給体制の強化に努めました。

この結果、売上高92億2千3百万円(前年同期比5.8%増)、損益面では、営業利益1億9千1百万円(前年同期比88.1%増)、経常利益2億7千万円(前年同期比52.0%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は、2億2千8百万円(前年同期比46.4%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末日における総資産は、前連結会計年度末日に比べて4億2千8百万円増加し、188億3千8百万円となりました。これは主に、当中間連結会計期間末日が金融機関の休日であったことに伴う電子記録債権及び売掛金の増加によるものであります。

負債は、前連結会計年度末日に比べて3億2千3百万円増加し、93億1千8百万円となりました。これは主に、 当中間連結会計期間末日が金融機関の休日であったことに伴う電子記録債務の増加によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末日に比べて1億5百万円増加し、95億1千9百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2025年4月14日発表の業績予想から修正しておりません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

		(単位:千円
	前連結会計年度 (2025年2月28日)	当中間連結会計期間 (2025年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3, 396, 035	2, 974, 28
受取手形	534, 852	441, 46
電子記録債権	1, 157, 695	1, 387, 00
売掛金	3, 306, 565	3, 837, 0
商品及び製品	944, 967	1, 080, 7
仕掛品	444, 012	625, 5
原材料及び貯蔵品	393, 794	415, 8
その他	142, 209	131, 9
貸倒引当金	△51, 525	$\triangle 49, 4$
流動資産合計	10, 268, 607	10, 844, 4
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3, 772, 753	3, 628, 0
機械装置及び運搬具(純額)	1, 286, 490	1, 364, 1
土地	1, 253, 142	1, 252, 7
建設仮勘定	139, 642	58, 8
その他(純額)	278, 027	245, 8
有形固定資産合計	6, 730, 057	6, 549, 7
無形固定資産	257, 126	219, 3
投資その他の資産	201, 120	213, 0
投資有価証券	1, 039, 861	1, 097, 5
退職給付に係る資産		
を	85, 811	84, 6
貸倒引当金	30, 262	44, 5 △2, 0
	△2, 052	<u> </u>
投資その他の資産合計	1, 153, 883	1, 224, 7
固定資産合計	8, 141, 068	7, 993, 8
資産合計	18, 409, 675	18, 838, 3
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1, 661, 658	1, 561, 9
電子記録債務	2, 560, 258	3, 499, 9
短期借入金	698, 000	688, 0
1年内返済予定の長期借入金	573, 652	485, 8
未払金	27, 261	52, 2
リース債務	74, 799	70, 2
未払法人税等	95, 921	118, 7
賞与引当金	58, 550	61, 8
その他	757, 852	630, 5
流動負債合計	6, 507, 953	7, 169, 3
固定負債		
長期借入金	1, 954, 354	1, 699, 6
リース債務	97, 370	69, 1
役員退職慰労引当金	75, 120	14, 7
退職給付に係る負債	357, 219	362, 7
その他	3, 200	3, 2
固定負債合計	2, 487, 264	2, 149, 4
負債合計	8, 995, 217	9, 318, 8

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2025年2月28日)	当中間連結会計期間 (2025年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 807, 750	1, 807, 750
資本剰余金	786, 011	786, 011
利益剰余金	6, 072, 938	6, 238, 009
自己株式	△3, 848	△3, 848
株主資本合計	8, 662, 850	8, 827, 921
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	367, 976	405, 719
為替換算調整勘定	249, 365	162, 558
退職給付に係る調整累計額	96, 752	88, 626
その他の包括利益累計額合計	714, 094	656, 904
非支配株主持分	37, 512	34, 715
純資産合計	9, 414, 458	9, 519, 541
負債純資産合計	18, 409, 675	18, 838, 347

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 中間連結損益計算書

		(単位:千円)
	前中間連結会計期間 (自 2024年3月1日	当中間連結会計期間 (自 2025年3月1日
	至 2024年8月31日)	至 2025年8月31日)
売上高	8, 720, 746	9, 223, 893
売上原価	7, 414, 704	7, 828, 550
売上総利益	1, 306, 041	1, 395, 343
販売費及び一般管理費	1, 204, 070	1, 203, 564
営業利益	101, 971	191, 778
営業外収益		
受取配当金	71, 189	80, 896
為替差益	7, 168	15, 718
その他	13, 960	5, 063
営業外収益合計	92, 319	101, 679
営業外費用		
支払利息	13, 830	21, 976
手形売却損	155	_
その他	2, 456	1, 114
営業外費用合計	16, 442	23, 091
経常利益	177, 848	270, 366
特別利益		
国庫補助金	_	40, 636
投資有価証券売却益	44, 174	520
特別利益合計	44, 174	41, 156
税金等調整前中間純利益	222, 023	311, 523
法人税、住民税及び事業税	68, 296	99, 735
法人税等調整額	△ 4, 655	△18, 640
法人税等合計	63, 641	81, 095
中間純利益	158, 382	230, 428
非支配株主に帰属する中間純利益	2, 043	1, 577
親会社株主に帰属する中間純利益	156, 338	228, 851

中間連結包括利益計算書

		(単位:千円)_
	前中間連結会計期間 (自 2024年3月1日	当中間連結会計期間 (自 2025年3月1日
	至 2024年8月31日)	至 2025年8月31日)
中間純利益	158, 382	230, 428
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△23, 075	37, 742
退職給付に係る調整額	△4, 064	△8, 126
為替換算調整勘定	111, 474	△88, 769
その他の包括利益合計	84, 334	△59, 153
中間包括利益	242, 716	171, 274
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	238, 904	174, 072
非支配株主に係る中間包括利益	3, 811	$\triangle 2,797$

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

	前中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)	(単位:千円) 当中間連結会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	上 2024年 0 月 01 日 7	<u> </u>
税金等調整前中間純利益	222, 023	311, 523
減価償却費	373, 400	389, 598
貸倒引当金の増減額(△は減少)	$\triangle 7,612$	2,540
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	12, 139	5, 561
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	$\triangle 1,645$	1, 123
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	3, 480	△60, 385
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△464	3, 262
受取利息及び受取配当金	△71, 227	△80, 958
支払利息	13, 830	21, 976
投資有価証券売却損益(△は益)	△44, 174	△520
売上債権の増減額(△は増加)	△571, 491	$\triangle 702,633$
棚卸資産の増減額(△は増加)	△63, 209	△364, 874
仕入債務の増減額 (△は減少)	1, 106, 036	859, 811
国庫補助金	_	△40, 636
その他の資産の増減額 (△は増加)	56, 967	3, 899
その他の負債の増減額 (△は減少)	215, 368	45, 620
その他	△34, 652	$\triangle 7,95$
小計	1, 208, 768	386, 954
利息及び配当金の受取額	71, 227	80, 95
法人税等の支払額	△36, 578	△76, 796
利息の支払額	△11, 823	$\triangle 21, 179$
営業活動によるキャッシュ・フロー	1, 231, 593	369, 930
と 資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△271, 829	△306, 820
補助金の受取額	-	40, 636
無形固定資産の取得による支出	△138, 270	$\triangle 7, 173$
投資有価証券の取得による支出	△5, 365	$\triangle 5, 433$
投資有価証券の売却による収入	59, 536	838
その他	△1, 394	△9, 113
投資活動によるキャッシュ・フロー	△357, 323	△287, 072
才務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	_	△10,000
長期借入金の返済による支出	△326, 826	△342, 586
配当金の支払額	△63, 327	△63, 618
非支配株主への配当金の支払額	_	$\triangle 1,724$
リース債務の返済による支出	△28, 779	$\triangle 32,76$
その他	$\triangle 0$	△100
財務活動によるキャッシュ・フロー	△418, 933	△450, 79
見金及び現金同等物に係る換算差額	80, 355	△53, 848
見金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	535, 693	△421, 779
見金及び現金同等物の期首残高	3, 394, 018	3, 396, 035
見金及び現金同等物の中間期末残高	3, 929, 711	2, 974, 255

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当中間連結会計期間の期首から適用しています。なお、当該会計方針の変更による中間連結財務諸表への影響はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。





丸東産業は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

丸東産業のホームページ



丸東産業のサステナビリティ に関する取組みのご紹介

